

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む）

・研究課題名：びまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫（DLBCL）再発・難治例の検討

2007 年 4 月から 2022 年 12 月までに埼玉医大国際医療センターを受診し治療を行ったびまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫(DLBCL)の再発・難治 170 例を対象とし、電子カルテを用いて後方視的に解析する。当院における再発・難治 DLBCL の治療成績、臨床経過を検討し、今後の新たな症例に活用することが主な目的である。

調査項目

- ・患者背景(年齢, 性別, PS, 合併症)
- ・臨床検査所見(LDH, CRP, 可溶性 IL-2 レセプター, 他の腫瘍マーカー)
- ・画像所見(CT, FDG-PET, 超音波等)
- ・病理所見(リンパ節生検、骨髄生検、末梢血スミア等)
- ・治療成績(CT、FDG-PET による治療効果の判定)
- ・有害事象

臨床研究 IRB 承認日～西暦 2025 年 3 月 31 日

研究対象：症例数 170 例、西暦 2007 年 4 月 1 日 ~ 西暦 2022 年 12 月 31 日

利用し、又は提供する試料・情報の項目

- ・患者背景(年齢, 性別, PS, 合併症)
- ・臨床検査所見 (LDH, CRP, 可溶性 IL-2 レセプター, 他の腫瘍マーカー)
- ・画像所見 (CT, FDG-PET, 超音波等)
- ・病理所見 (リンパ節生検等)
- ・治療成績 (CT、FDG-PET による治療効果の判定)
- ・有害事象

利用する者の範囲

研究実施責任者

埼玉医科大学国際医療センター 造血器腫瘍科 教授 高橋直樹

研究者

埼玉医科大学国際医療センター 造血器腫瘍科 教授 高橋直樹

埼玉医科大学国際医療センター 造血器腫瘍科 教授 塚崎邦弘

埼玉医科大学国際医療センター 造血器腫瘍科 講師 郡 美佳

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

研究実施責任者

埼玉医科大学国際医療センター 造血器腫瘍科 教授 高橋直樹